

# いわき労基署からのお知らせ

検索

いわき労働基準協会

印刷・配布・転載は自由です

リンクはPCから開けます(スマートフォンやタブレットでは開けない場合があります)

## 福島県最低賃金改定 900円 → 955円 (+55円)

いますぐ賃金台帳・明細をチェック! 助成金を活用! 効力発生日 令和6年10月5日

### 年末年始無災害運動 (2024.12.1~2025.1.15)

自身の安全・健康の確保はもちろん、周囲の仲間とも声を掛け合って、皆で力を合わせて無事に一年を締めくくり、明るい新年を笑顔で迎えられるよう、年末年始無災害運動を展開します。

令和6年度 運動標語 「今年もやります! 基本作業の徹底 年末年始も無災害」

#### 年末年始に実施する事項

- ① 経営トップによる安全衛生方針の決意表明
- ② 安全パトロールの実施
- ③ 機械設備に係る一斉検査および作業前点検の実施
- ④ 年末時期の大掃除等を契機とした5Sの徹底、掲示や旗の掲げ替え
- ⑤ 年始時期の作業再開時の安全確認の徹底
- ⑥ 年末年始無災害運動用ポスター、のぼり等の掲示

### 令和6年の労働災害発生状況 (10月末現在速報値)

※詳細は別掲資料参照。コロナ感染による災害件数を除きます

死亡災害2件 (前年比▲1) 死傷災害266件 (同▲27件9.2%)

#### ひとこと(ここがポイント!)

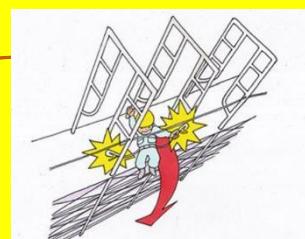
- 「墜落・転落」による労働災害が、昨年同時期から38%増加 (40件→55件) し、「墜落・転落」による死亡災害も2件発生している
- 「墜落・転落」は、運輸交通業 (14件)、建設業 (13件)、製造業 (8件)、保健衛生業 (6件) で多く発生している
- 全体的に昨年より減少傾向にある中、保健衛生業では災害が約1.5倍 (29件→43件) に増加している

#### 速報 墜落・転落 解体作業中に高所から墜落

いわき市内で、木造家屋の解体作業中に高さ約6mの箇所から墜落し、骨盤骨折を負う「墜落・転落」災害が発生しました。

被災者は、解体現場の養生用足場の足場板に足を置き、チェーンソーを使い柱を切断していたところ、バランスを崩して後方に倒れ、養生シートを突き破って6m下の駐車場に墜落して腰を打ち付け、骨盤骨折を負いました。

高所で作業を行う際は、安全に作業を行うことができる作業床の設置とともに、端部からの墜落を防止するための囲い等を設けましょう。作業床の設置や囲い等の設置が著しく困難な場合などは、墜落防止用器具等を安全に取り付けるための設備を設けたうえで使用させるとともに、使用状況の監視等を行い適切な使用の徹底を図りましょう。



イメージ図  
(職場のあんぜんサイトから引用)